

1 審議会名	武石地域協議会
2 日時	令和元年8月21日 午後7時00分から午後8時00分まで
3 会場	武石地域自治センター2階 第1会議室
4 出席者	池内俊郎会長、大草ひろみ副会長、荻原和雄委員、掛川晴一委員、金井修一委員、金子るり子委員、木下嘉章委員、小山ひとみ委員、櫻井照子委員、桜井保子委員、城下晃代委員、高橋みち子委員、滝沢友子委員、廣田百合子委員、山岸誠委員 【欠席委員5名】
5 市側出席者	石井地域自治センター長、金子地域振興課長、宮越教育事務所長、佐藤市民サービス課長、滝沢産業建設課長、内堀建設管理担当係長、田中担当幹 坂部地域政策担当係長、依田地域担当、掛川主査
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和元年9月10日
協 議 事 項 等	

1 開会(大草副会長)
2 あいさつ(池内会長)
3 協議・報告事項
(1) 全体協議
・ 武石地域の公共交通について
(会長) 前回までの市からの説明を踏まえて、武石地域の公共交通のあり方について自由に意見を出していただきたい。
【意見等】
(センター長) 市長の公約の中に「IT、IOT を使ったシステムの導入」があり、これからの上田市のあり方について調査・研究をしていくための政策研究センターが設置された。公共交通とIT、IOT を結びつけた最先端な取り組みができないかという考察を始めたところである。また、説明できる情報があったら地域協議会でも報告していきたい。
(委員) 公共交通も「使って残して」いかなければいけないもの。どういうサービスであれば、使いやすいのか、そうした議論も必要ではないか。
(委員) 住みよい武石をつくる会の健康福祉体育部会で、高齢者クラブに対して公共交通に関するアンケートを行い、結果がまとまったと聞いている。おそらく8月23日の部会で報告があると思う。部会でどのような意見にまとめていくのかはわからないが、部会だけで話していても話が進まない。「オール武石」で取り組むためには、話の方向性をすり合わせる必要があるのではないかと考えている。
(会長) 健康福祉体育部会の部会長とは、「最終的なゴールは同じ」という話はしており、話は共有したいと考えている。
(センター長) 毎年、自治会・議会・市の三者による懇談会を行っており、昨年は武石地域から地域交通について要望している。その際、「デマンド交通の上田駅への直接乗り入れ」、それが無理であれば「大屋駅へのエスカレーター又はエレベーターの設置」、「高齢者に対する優遇措置」の3点が要望されている。市からは、武石地域では地域協議会や住みよい武石をつくる会でも公共交通について協議を行っているが、自治会からの要望が武石地域の総意なのかすり合わせが必要であるという回答をしている。自治会からはそういった要望が出ているが、オール武石として、さまざまな情報を共有して検討していく

必要がある。

(委員) 今年の三者懇談会での自治連の要望内容は決まっているのか。

(委員) 今年は武石地域からの要望事項はない。

(センター長) 上田駅へ直接乗り入れができないのは、路線バスとの関係である。民間の路線バスがあるところはそれに乗り換えてもらうというのが基本的な考え方である。しかし、大屋駅で電車に乗り換えた場合、高齢者は階段の上り下りができないということで先ほどの要望内容になっている。地域として上田駅への直接乗り入れを要望するのであれば、それを実行するにはどうしたらよいのかを考えていただいたらよいと思う。例えば、路線バスと競合しないよう 1 週間に 1 回ならよいのか、自分たちでジャンボタクシーを借りて運営すればいいのかなどいろいろな考え方が出てくると思う。

(会長) これらも含めて地域としての方向性を固めていかないといけない。

(委員) デマンド交通は、下本入以西の方の利用が多いのではないかと思う。利用者からは、庭先まできてくれて便利だとの声を聞いている。買い物は宅配等を利用している人も多い。上武石以東の方の利用はどうか。今はデマンド交通を頼るしかないが、あと 10 年程度は現在のままでよいのではないか。

(委員) 今、この場で議論している委員は、正直公共交通に対して不自由さや不便を感じていないと思う。利用しないとなくなってしまうと思っても、現在は利用する理由がない。部会で行ったアンケートを見てみると、実際に公共交通に関して困っている人の意見はわからない。

(委員) 行ったアンケートの対象者は、高齢者のみなのか。

(委員) 今回は高齢者の要望に焦点を絞りたいということで、高齢者クラブにアンケートを依頼した。

(委員) デマンド交通は、玄関先まで来てくれるのでとても便利だと思う。

(委員) ただし時間が決まっているので、好きな時間に利用できるわけではない。タクシーではないので時間を合わせるしかない。

(委員) 武石地域内の循環バスにしたらどうか。

(委員) 商店街もないし、武石の中を循環して意味があるのか。

(委員) 予算が際限なくあるわけではない。行政としてどこまでやってもらえるか。

(委員) デマンド交通で依田窪病院へ行った場合、薬局へ行った後にまた病院まで戻ってこないとバスに乗れない。その往復が辛いという高齢者の声もある。そういった細かな声をどうやって拾っていくか。自分の足が動かなくなったときに、公共交通が本当に足代わりになるのか。過疎地域は、一か所に団地を造って住めばよいという極論もある。

(会長) 健康福祉部会とも話をし、次回協議をしたい。

## (2) その他

- ・美ヶ原高原 秋の笹刈りボランティア募集について(産業建設課説明) 9月28日(土)開催
- ・第30回ともしびの里駅伝大会の開催について(教育事務所説明) 10月27日(日)開催
- ・第37回信州上田丸子夏期大学について(地域振興課説明)
- ・第6回地域協議会の日程について

日時: 9月18日(水)午後7時~

後日、都合により9月25日(水)午後7時~変更

## 4 閉会(大草副会長)